

令和6年度 高梁地域農業者のつどい 開催要領

1 目的

高梁地域は、中山間地の夏季冷涼な気候を活かし、県内一の産地規模を誇るぶどうやトマトを基幹作物に、良質米、肉・乳用牛、しゃくやくなど多彩な農業が展開されており、ぶどうやトマトを中心に多くの新規就農者が産地の担い手として活躍している。

一方で、岡山県では毎年、農作業中の事故が発生しており、死亡事故は他の産業と比べて非常に高い割合となっている。また、農作業事故は年齢に関わらず発生しており、一旦事故が発生すると、経営の維持が危ぶまれる場合もある。

そこで、産地の担い手である新規就農者を激励するとともに、農業経営の継続性や地域農業の維持の観点から「農作業安全」への取り組みについて学び、地域農業のより一層の活性化と発展を目指し、かつ相互の交流を図る。

2 主 催

高梁市

晴れの国岡山農業協同組合びほく統括本部

備北広域農業普及指導センター

3 後 援

高梁農業士会

高梁農林業担い手育成対策協議会

高梁市認定農業者協議会

晴れの国岡山農協びほく担い手協議会

高梁地方新農業経営者クラブ連絡協議会

高梁の味ネットワーク

4 日 時 令和7年2月5日（水）13：00～15：30（受付：12：30～13：00）

5 場 所 高梁市成羽複合施設たいこまるプラザ 伊藤記念ホール 高梁市成羽町下原 606 TEL：42-3211（成羽地域局）

6 参集者

認定農業者、青年農業者、農業士、就農アドバイザー、認定新規就農者、
集落営農組織員、各生産組織員、高梁の味ネットワーク会員、
県・市・農協関係者ほか 約100名

7 展 示

8 日程及び内容

12：30～13：00 受付

13：00～13：20 開会

・主催者、来賓あいさつ

13：20～13：40 新規就農者激励会

・令和6年に就農した者の紹介

13：40～13：55 プロジェクト発表（発表10分 質疑応答5分）

・備中緑農会

13：55～14：15 （展示見学・休憩）

14：15～15：30 講演 「「自分ごと」として考える農作業安全」

～生活と経営を支える「効果のある」取組とは～（仮）

講師 農研機構 農業機械研究部門システム安全工学研究領域
予防安全システムグループ長 積栄氏

15：30 閉会

右側の二次元コードからも申し込みができます。
(スマホのカメラで読み込むと、申込画面がでます。)

